



八潮ネクサス株式会社  
2022年 運輸安全マネージメント

2022.1.1

# 1.輸送の安全に関する基本方針

## ①八潮ネクサスの安全方針「安全は全てに優先する」

自社の乗務員、交通パートナーが、事故により尊い命を落とす事が無いよう、怪我する事がないように「安全は全てに優先する」を励行する。

②輸送の安全を確保するため、安全に関する取組みを定め、PDCAマネジメントで取組みをしっかりと実施する。また、創意工夫によりPDCAサイクルがスパイラルアップするような取組みを行う。

③改善基準告示遵守にむけて、運行管理者・乗務員に対する教育をしっかりと行い、拘束時間管理を徹底する。

④輸送の安全に関する情報等については積極的に公表する。

## 2.安全に関する目標

	2021年		2022年
	目標	成績	目標
人身事故	0件	0件	0件
労災事故	0件	0件	0件
物損事故	1件	6件	2件
無事故継続日数	100日	83日	150日
自動車事故報告規則第2条に該当する事故	0件	0件	0件

# 3.輸送の安全の為に過去行った取組み

項目	内容
運行管理	2015年10月 アルコールチェックの完全実施 2017年4月 出発帰庫時の対面点呼完全実施 2020年11月 乗務員の体温管理
教育	2014年より乗務員教育の内容を見直し 2015年1月から毎年1月に全体安全会議の開催、外部講師による講義 (開催中止2021年1月～2022年1月) 2019年9月 高齢者の適齢診断受講、安全運転指導 2020年 事故惹起者への定期個別指導
設備	2019年 ドライブレコーダー360度撮影タイプ全車両装着
その他	2014年 ドライバーコンテストに参加 2021年 安全性優良事業所(Gマーク)認定

# 4.2021年 輸送の安全に関する取組み・総括

取組み	総括
①運行管理の徹底 ・拘束時間、休憩時間の取組み ・改善基準告示の取組み	・一日の休憩時間、拘束時間を乗務員一人一人を管理することで改善基準告示違反を減らすことが出来た ・守られない乗務員は荷主に報告して改善して頂くよう依頼しました
②日常点検の強化 ・日常点検に関する教育を実施し、始業前点検を完全実施する	・出発前の日常点検がしっかりと行われているかについて、定期的な実態確認が不足していた。
③輸送安全の個人指導 ・1回/月の個人指導を行い、目標達成を目指す	・書面配布にて月ごとの重点指導項目を周知した。
④新人ドライバーへの指導 ・指導ドライバーの育成 ・ワンマン乗務前後のフォロー	・指導者選任については、車両に同乗して指導者として問題ないか確認しました。新人乗務員の適性診断結果や初任運転者講習での自己評価をもとに指導してもらった。
⑤安全会議の充実化 ・乗務員教育(安全12項目)の充実	・乗務員教育は3か月に1回、個別指導実施
⑥事故後の対応	・2020年は事故発生後速やかに、事故原因の究明・対策の立案・乗務員への周知が遅れたが、2021年は事故後速やかに事故原因対策を乗務員に周知させた。
⑦改善基準告示順守	改善基準の完全順守を目指す

# 5.2022年 輸送の安全に関する取組み

取組み	担当者・狙い
①ドライバーに対する教育(ウイズコロナの中) ・12項目教育 ・過去の、自社・他者で発生した災害に学ぶ	月ごとにしっかりとした個人指導を実施する事で類似事故の撲滅を目指す
②新人ドライバーへの指導強化 ・危険予知訓練をするため指導方法確立 ・ワンマン乗務前後のフォロー	・教習所のように、新人の運転レベルがどこレベルにあるかを見える化 ・卒業検定時の確認内容確立
③車両整備の充実 ・日常点検に関する教育を実施し、始業前点検を完全実施する	日常点検が適正にされているかを定期的に確認して、確実な日常点検の励行を実現する。日常点検表を提示してから、出庫させる。
④業務会議の充実化	運行管理者は運輸安全マネジメントの計画・実行・評価・改善を従業員に落とし込んで意見も取り入れる
⑤危険予知訓練の実施	・過去の事故事例動画を使用して、危険予知訓練を行う
⑥事故後の対応	事故後に速やかに事故対策会議を実施し、原因・再発防止策を把握し、類似事故撲滅に繋げる
⑦改善基準告示遵守	改善基準の完全順守を目指す

上記取組みがしっかりとされているかを月に1回の業務会議で確認する

# 6.安全12項目の教育予定

項目	3月	6月	9月	12月	月	月	月
担当	猪狩	猪狩	猪狩	猪狩			
①トラックを運転する場合の心構え	○						
②トラックの運行の安全を確保する為に遵守すべき基本事項	○						
③トラックの構造上の特性	○						
④貨物の正しい積載方法			○				
⑤過積載の危険性			○				
⑥危険物 省略			○				
⑦適切な運行経路及び当該経路における道路及び交通状況				○			
⑧危険の予測及び回避(KYT)				○			
⑨運転者の運転特性に応じた安全運転				○			
⑩交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法		○					
⑪健康管理の重要性		○					
⑫運転支援装置を使用した適切な運転方式		○					